

第49回沼津市芸術祭「写真展」の開催及び審査結果のお知らせ

要 旨

芸術祭「写真展」受賞者発表

第49回沼津市芸術祭「写真展」部門において、10月6日(木)に審査を行った結果、別紙のとおり各賞が決定しましたので、審査結果をお知らせします。

概 要

●第49回沼津市芸術祭「写真展」の概要

開催期間 : 令和4年10月7日(金)~10月12日(水)

10:00~18:00(最終日は16:00まで) ※入場無料

場 所 : 沼津市民文化センター 展示室

出品作品数: 89点(招待作品も含む)

2 その他

第49回沼津市芸術祭の「写真展」を含む展示部門及び文芸部門の受賞者には下記のとおり表彰式を行います。

表 彰 式 : 令和4年11月20日(日) 14:30(13:00受付開始)

会 場 : プラサヴェルデ コンベンションホールB



お問い合わせ先

沼津市役所 教育委員会 文化振興課
直通:055-934-4812



第49回沼津市芸術祭 写真展審査結果報告

◇ 写真展

| | 作品点数 |
|--------|------|
| 一般公募作品 | 80点 |
| 無鑑査作品 | 7点 |
| 招待作品 | 2点 |
| 合計 | 89点 |

◇ 審査日 令和4年10月6日(木)

◇ 審査員 薩川 高宏

(一般社団法人 二科会写真部会員)

芸術祭賞1点、市長賞1点、市議会議長賞1点、教育長賞1点、奨励賞8点

| 賞 | 題名 | 氏名 | 住所 |
|--------|------------|-------|-----------|
| 芸術祭賞 | 光芒の滝と流れ | 山田 美幸 | 沼津市岡宮 |
| 市長賞 | 紅に染まる | 日下部 茂 | 沼津市原 |
| 市議会議長賞 | 新雪の足跡 | 小泉 等 | 沼津市西椎路 |
| 教育長賞 | 水辺のひとこま | 岡村 正文 | 沼津市市場町 |
| 奨励賞 | 信濃の春 | 石原 新二 | 三島市富士ビレッジ |
| 奨励賞 | 孤高のハンター | 内田 昇一 | 沼津市豊町 |
| 奨励賞 | 朝色波しぶき | 塩澤 廣己 | 沼津市末広町 |
| 奨励賞 | 釣魚夢想 | 菅沼 英巳 | 御殿場市川島田 |
| 奨励賞 | ときめきサンシャイン | 鈴木 順一 | 沼津市原 |
| 奨励賞 | 夢に向かってジャンプ | 高村 昌貢 | 沼津市松下町 |
| 奨励賞 | 華やか晴れ姿 | 露木 正実 | 函南町平井 |
| 奨励賞 | 霧のかなたへ | 長倉 礼子 | 沼津市下香貫宮脇 |

第49回沼津市芸術祭「写真展」 審査短評

芸術祭賞 『光芒の滝と流れ』

なかなか出会えない素晴らしい場面を捉えました。滝に見事な光がさし込み、画面いっぱい迫力を出しています。溪流を手前に入れての構図がより光芒を魅力的に見せています。

市長賞 『紅に染まる』

アンダー気味に捉えた露出が朝の重厚美を魅せて富士山の魅力をより激しく感じさせる仕上がりになりました。全体的に押さえた光がその紅色を際立たせて見事です。

市議会議長賞 『新雪の足跡』

何処か雪国か深々と降る雪、いい場所ですね。そこへ丁度、通りかかったか、誰か通るのを辛抱強く待っていたか、この情景にぴったりの赤い傘の女(ひと)、上には外灯。一味そえて、素晴らしい風景を作り出しました。

教育長賞 『水辺のひとこま』

これはなんといってもアヒルに感謝。いい所で羽ばたいてくれました。後はカメラマンの腕次第、スローシャッター気味に捉えたアヒルの羽が面白い形になりました。後ろの女性の腕も少し動いていいタイミングです。

奨励賞

『ときめきサンシャイン』

ヒマワリ畑で若い二人が記念写真、そこをパチリ。二人にとって最高の笑顔、歯を剥きだして見ている方も楽しいね。二人の将来も満開のヒマワリのように幸あれ。

『華やか晴れ姿』

着物姿でVサイン。シダレ桜も一味そえて女の子は可愛いね。被写体に少し遠慮している感じがします。正面から撮るともう少し楽しそうな表情が見られたか？

『朝色波しぶき』

荒れる海を感じをうまく見せ、立ち上がる波が朝日に輝く瞬間を見事に捉え、波の荒れくる様を画面全体からうまく見せ緊張感溢れる映像を作りました。

『信濃の春』

ソフトタッチの淡いプリントが春の柔らかさ、温かさをうまく見せています。中央に少し曲がった川の流れを見せることにより安定した構図になりました。

『霧のかなたへ』

ドクターイエローの正面をカーブを利用して上手く見せています。線路も霧に濡れていいアクセントになりました。上を少しカットして線路をその分出すとまだ安定したか？

『夢に向かってジャンプ』

3~4人でジャンプする写真は良く見かけますが、これはなんと10人、上手に揃いました。それぞれが思い思いのポーズ、面白いです。遠くに船を入れたのもいいポイントになりました。下はもう少し出してもよかった。

『釣魚夢想』

太陽を上手に利用して面白い映像を作りました。彩雲を魚に見立てて、その下に富士山。見事なセッティングです。露出のコントロールも難しい所ですが、かなり撮り慣れている感じ。

『孤高のハンター』

激流にたたずみ小魚を一瞬に長いハリでつかみ取る様を待っている所ですが、青サギも根気よく待たねばの図。よく撮影しました。

サテ、魚はうまく捕れたかな？

総 評

まだ先が見えず、マスク生活も普通の日常に。当分はこのままの日々が続きそうですね。カメラマンには被写体探しが大変ですが、少しずつイベントや祭りなども縮小しながらも頑張り始めました。いずれにしても外へ出なければいい写真は撮れないですね、健康のためにも。

今回も素晴らしい作品が集まり皆さんのやる気が伝わりました。これからも元気よく出歩いて自分の感性を磨いてください。

審査員 (一社)二科会写真部会員・全日本写真関東本部委員 薩川 高宏